



最初に
ご確認ください

対応OS

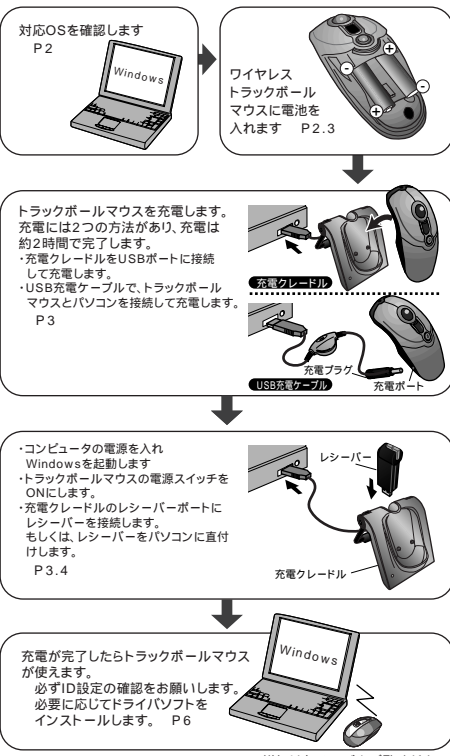
マウス本体1台
直付けレシーバー1台
充電クレードル1台
USB充電ケーブル1本
単4充電電池2本
ドライバディスク(Windows用CD)	1枚
取扱説明書1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

ワイヤレストラックボールマウスの接続手順



特長

この度は、ワイヤレス光学トラックボールマウスをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品は2.4GHz RF方式のワイヤレスですので、入力操作の際ケーブルが邪魔になるといった煩わしさがなく、通信範囲は最大半径10mで、快適な環境でコンピュータ操作が可能になります。
本製品は光学式マウスにプレゼンタ機能統合し、机上ではワイヤレス光学式マウス、空中ではトラックボールモードになり、プレゼンテーションにも最適です。
Auto-mode機能搭載で、デスクトップでのマウスモードと空中でのトラックボールモードは自動で切り替わります。
USB充電可能な充電クレードルとUSB充電ケーブル付きで、電池の買い替えが必要なく経済的です。
ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

警告

テレビ/ラジオの受信障害について
本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることで確認いただけます。電源を切ることで受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。
ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせてお試しください。
テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。
テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。
状況に応じ、テレビ/ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。
注意
本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

目次

1	ワイヤレスマウスの接続手順	6	IDの設定方法
	特長		ドライバソフトをインストールする前にお読みください
	警告	8	ドライバのインストール
	・テレビ/ラジオの受信障害について		本製品の使用方法
	健康に関する注意		・左ボタン・右ボタン・第3ボタン・第4ボタン
2	対応機種・対応OS	9	ドライバソフトの特長
	トラックボールマウスの接続(レシーバーを接続する前にお読みください。)		ご使用上の注意
	トラックボールマウスの準備(電池の挿入、電源のON/OFF)		・Windows Meで本製品をお使いになられる場合
3	トラックボールマウスの接続(電池の充電)	10	・Windows Me/98SE/98でご利用の場合
	・充電クレードルによる充電		「故障かな...と思ったら」
	・USB充電ケーブルによる充電		
4	トラックボールマウスの接続(レシーバーの接続)		
	・充電クレードル経由		
	・直付け接続		
5	トラックボールマウスの接続(レシーバーの接続の続き)		
	・Windows XP・2000・Meの場合		
	・Windows 98・98SEの場合		

対応機種・対応OS

対応機種
Windows搭載パソコン
各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ
USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種。

対応OS
USB接続:Windows XP・2000・Me・98SE・98

機種により対応できないものもあります。
この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

トラックボールマウスの接続(レシーバーを接続する前にお読みください。)

本製品(レシーバー)をUSBポート接続する際の注意

本製品はWindowsにおいて自動認識され、使用可能となります。まず初めにUSBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

「スタート」 「設定(S)」 「コントロールパネル(C)」 「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。

これはUSBインターフェイスの正常な動作状況です。
USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合(Windowsの場合)

BIOS上のUSBをenable(有効)にしてください。
通常BIOSの設定はコンピュータ起動時にF1かF2を押すものが多いですが詳細な設定については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。



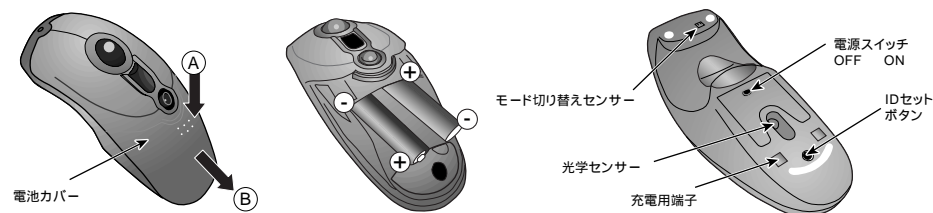
トラックボールマウスの準備(電池の挿入、電源のON・OFF)

- 1.トラックボールマウスの電池カバーボタンを押しながら(A)電池カバーを手前にスライドして(B)、電池カバーを取り外します。(3ページ図参照)
- 2.付属の単4充電電池をマウスに入れます。電池を入れる際、電池の方向に注意してください。(3ページ図参照)
- 3.電池カバーを取り外したのとは逆の方向にスライドさせ、取り付けます。
- 4.電源スイッチを右にスライドすると電源がONの状態になり、左にスライドするとOFFの状態になります。

電源スイッチをOFFからONの状態にすると、一瞬光学センサーが点灯しますが、すぐに消灯します。これはトラックボールモードになったためで、電池は消費されます。長時間トラックボールマウスを使用しない場合やトラックボールマウスを持ち歩く際などに、光学センサーが点灯していると電池が消耗しますので、電源をOFFにする事をお薦めします。

注意
電池には付属の充電電池をお使いください。アルカリ/マンガン電池を使用して充電しますと、トラックボールマウス等が壊れます。

トラックボールマウスの準備(電池の挿入、電源のON・OFFの続き)

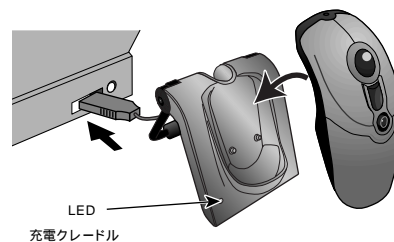


トラックボールマウスの接続(電池の充電)

トラックボールマウスの充電には、充電クレードルによる方法とUSB充電ケーブルによる2つの方法があります。

- 充電クレードルによる充電**
- 1.充電クレードルのUSBコネクタをパソコンのUSBポートに接続します。
 - 2.トラックボールマウスを充電クレードルにセットします。

LED表示
●赤ライト・・・ON:充電中
○緑ライト・・・ON:充電完了



- USB充電ケーブルによる充電**
- 1.USB充電ケーブルの充電プラグをトラックボールマウスの充電ポートに接続します。
 - 2.USB充電ケーブルのUSBコネクタをパソコンのUSBポートに接続します。

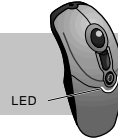
LED表示
●赤ライト・・・ON:充電中
○緑ライト・・・ON:充電完了



トラックボールマウスの接続（電池の充電の続き）

トラックボールマウスLED表示

☀️ 赤ライト点滅:トラックボールマウスのLEDが赤く点滅の際は、電池が少なくなっていますのですみやかに充電してください。



充電時間は環境によって異なりますが、約2時間で充電が完了します。(トラックボールマウスの電源OFF時)
パソコンのUSBポートを電源供給口として使用しますので、充電中は電源が供給できる状態にしておいてください。
充電ケーブルから充電している間、トラックボールマウスは機能しません。
充電している間、マウスの表面が暖かくなりますが、充電中の正常な現象のため問題ありません。

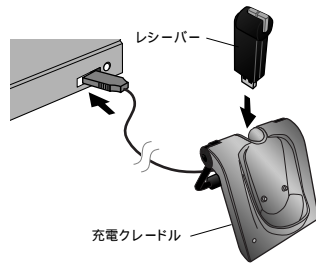
電池性能(フル充電時): 連続動作時間/約21時間
連続待機時間/約2500時間
使用可能日数/約10日間
(一日8時間パソコンを使用中に、マウス操作を25%程度行う場合。)
弊社社内テストであり、保証値ではありません。

トラックボールマウスの接続（レシーバーの接続）

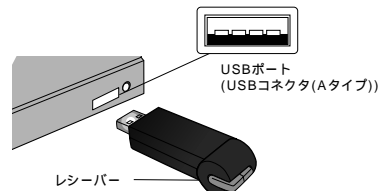
レシーバーの接続

レシーバーの接続には、充電クレードル経由での接続と、直付け接続の2つの方法があります。

充電クレードル経由接続



直付け接続



裏面5ページに続く

トラックボールマウスの接続（レシーバー接続のつづき）

コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。レシーバーを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお勧めします。
レシーバーをコンピュータのUSBポートに接続します。
自動的にハードウェアの検知が始まり、デスクドライバを更新するためのウィザードが起動します。

Windows XP・2000・Meの場合

タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」と表示されて、「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。



Windows 98・98SEの場合

新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されます。

Windows 98 SE・98 では、下記の作業が発生しますので、デスクトップパソコンの方はキーボード(もしくは他のマウス)が接続されている状態で行ってください。



新しいドライバを検索しています。
USBヒューマンインターフェイスデバイス----- 次へ

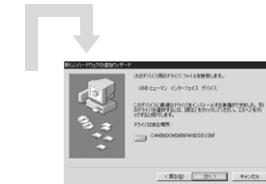


検索方法を選択してください。
•使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) ----- 次へ



新しいドライバはハードドライブのデータベースと、次の選択した場所から検索されます。
チェックボックスにチェックマーク(✓)を入れずに ----- 次へ
もし、検索場所を聞いてきたら、
✓ 検索場所の設定(L)

もしくは、
C:\WINDOWS\OPTIONS\CABS
もし、上記の検索場所でドライバが見つからない場合は、CD-ROMドライブにWindows OSのCD-ROM(パソコン購入時に同梱)を挿入し、
✓ CD-ROMドライブ(C)にチェックを付けてください。



次のデバイス用のドライバファイルを検索します。
USBヒューマンインターフェイスデバイス ----- 次へ



USBヒューマンインターフェイスデバイス ----- 完了

接続が完了したら
ID設定方法(6ページ)へ

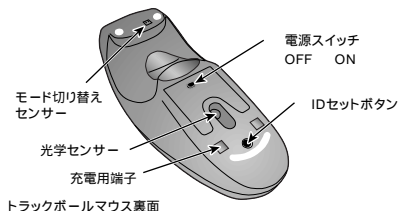
IDの設定方法 (ID設定はパソコンにトラックボールマウスを識別させる作業です)

重要!

必ずお読みください。

レシーバーの接続が完了したら、トラックボールマウスを動かしてみてください。これでトラックボールマウスが使える場合は、ID設定を行う必要はありませんが、トラックボールマウスが使えない場合は下記の手順でID設定を行ってください。もし、動作がスムーズでなかったり、また近い環境で本製品を2台以上お使いの場合は、下記の手順に従ってID設定を行ってください。ご購入後まもなくトラックボールマウスが動作しなくなった場合は、IDの再設定とともに、再度充電を行ってください。

注意: ID設定を行う際は、トラックボールマウスとレシーバーの距離を10cm以内に近づけて行ってください。

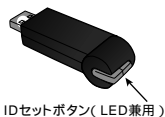


1. トラックボールマウスの電源スイッチ をONにしてください。一瞬、光学センサー が点灯しますが、すぐに消灯します。モード切り替えセンサー を紙等で覆うと、マウスモードになり、光学センサー が点灯します。もし点灯しない場合は、電池の挿入・電池の充電の項目を確認してください。
2. 指等を使ってレシーバーのIDセットボタン を押します。
3. レシーバーのIDセットボタン が点滅している間に、トラックボールマウスのIDセットボタン を押します。
4. ほんの少しの時間でID認証が行われます。トラックボールマウスを動かしてカーソルが動けば、ID設定は完了です。(レシーバーのLED もマウスの動きに合わせて点滅します。)

上記の設定を行ってもトラックボールマウスが動作しない場合は、再度ID設定を行ってみてください。

IDは4096通り(チャンネルは16通り)あり、自動的に設定されます。2台以上のトラックボールマウスを有効使用範囲内でご使用の際に、動きがスムーズでないといった場合には、このID設定を再度行ってください。ただし、同時に2台以上のトラックボールマウスのID設定を行わないでください。

パソコンの電源を立ち上げ直した場合やトラックボールマウスの電源スイッチをON・OFFした場合でも、この設定を再度行う必要はありません。ただし、長時間放置した場合や、完全に電池を消耗した後など、トラックボールマウスを動かしてもレシーバーのLEDが点滅しなくなった場合は上記の設定をやり直してください。



レシーバー

ドライバソフトをインストールする前にお読みください。

重要!

必ずお読みください。

本製品に添付のドライバソフトがインストールされていない状態でも、マウスの基本的な機能は使えます。横スクロール機能、ボタン割付等の特別な機能を使う場合、添付のドライバソフトのインストールが必要になります。

内蔵ポインティングデバイス用ユーティリティの切り離し

本製品添付のドライバは、各社PCにあらかじめインストールされている内蔵ポインティングデバイス用のユーティリティと併用できません。ユーティリティを切り離すか、添付ドライバをインストールなさらずにお使いください。各ユーティリティによって切り離し方法が異なります。下記をご覧ください。

NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・ソニー VAIOシリーズの場合：デバイスマネージャ マウスでNXPADあるいは「Alps GlidePoint」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。

途中「このデバイスに適していない.....」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

東芝 Dynabookシリーズ・SHARP Mebiusシリーズの場合：アプリケーションの追加と削除より「マウスウェア」をアンインストールしてください。

IBM ThinkPadシリーズの場合：アプリケーションの追加と削除より「IBM Trackpoint」をアンインストールしてください。

Compaq Armadaシリーズの場合：アプリケーションの追加と削除より「Synaptics TouchPad」をアンインストールしてください。その後デバイスマネージャ マウスで「Synaptics TouchPad」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。途中「このデバイスに適していない.....」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

ドライバソフトをインストールする前にお読みください。(続き)

例) NEC PC98-NXの場合

NEC PC98-NXにマウスを接続すると

スクロールが動作しない。カーソルのスピードを変更しても、再起動すると元に戻ってしまう。スクロールの設定ができない。コントロールパネルのマウスが開かない。

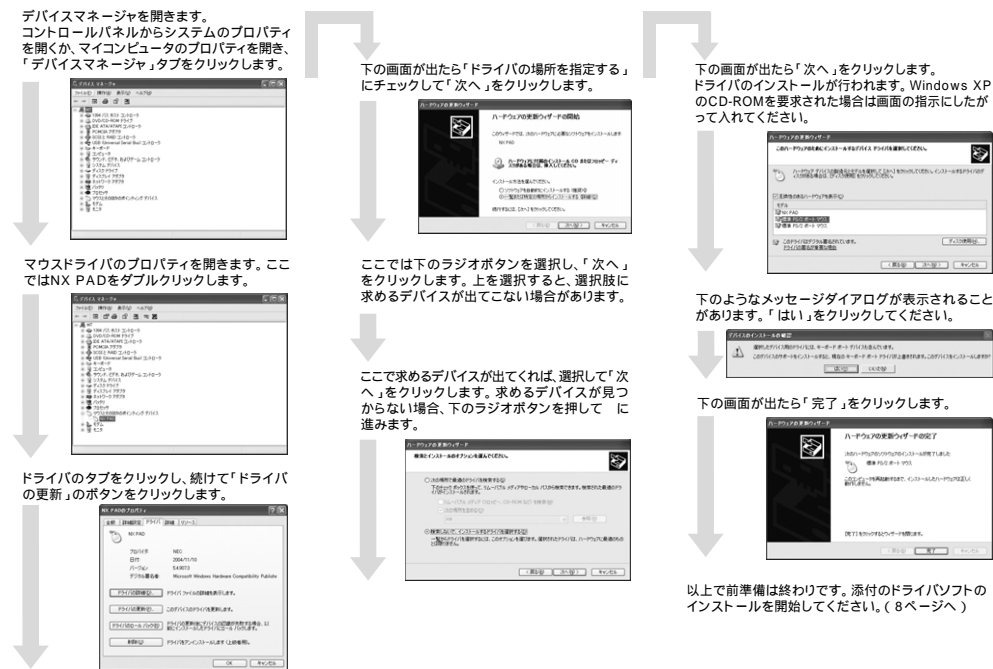
などの症状が発生することがあります。これは、タッチパッドのユーティリティの影響です。

<回避方法>

WindowsXPでのマウスドライバの変更方法を示します。ここではNX PADを標準PS/2ポートマウスに変更する手順を例に取ります。CD-ROMやフロッピーディスク、インターネットから内蔵ポインティングデバイス用ドライバソフトをインストールされている場合は、この手順を行わないでください。

タッチパッドをユーティリティで「使用しない」にしている場合は「使用する」に変更してください。以下の要領でドライバの更新を行います。

下記はWindows XPでの一例です。OSや機種により多少画面表示が異なりますが、設定方法はほぼ同じです。



ドライバソフトのインストール

ドライバソフトのインストールは、他のアプリケーション等をすべて終了させてからおこなってください。

Windowsを完全に起動させ、付属のドライバディスクをCD-ROMドライブにセットしてください。
インストーラが自動的に起動し、以下のような画面が表示されます。



「日本語」を選択して……、続行(C) インストールを中断する場合は「終了」をクリックしてください。
インストーラが自動的に起動しない場合は「スタート」「ファイル名を指定して実行(R)」で名前(O):

D:\¥ Setup.exe

と入力していただくと、インストーラが起動します。
(CD-ROMドライブがDドライブの場合)



Presenter Mouseの
セットアップ
…… 続行(C) >

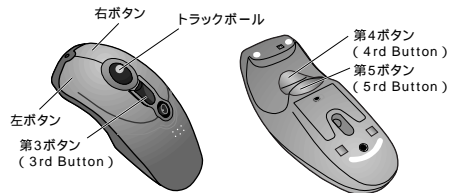
インストール作業が実行されます。



Presenter Mouseのセットアップ
終了メッセージ
…… 「再起動」を選択して、終了。

本製品の使用方法

本製品は2.4GHz RF方式のワイヤレスですので、入力操作の際ケーブルが邪魔になるといった煩わしさがなく、通信範囲は最大半径10mで、快適な環境でコンピュータ操作が可能になります。
本製品は光学式マウスにプレゼンタ機能を統合し、机上ではワイヤレス光学式マウス、空中ではトラックボールモードになり、プレゼンテーションにも最適です。Auto-mode機能搭載で、デスクトップでのマウスモードと空中でのトラックボールモードは自動で切り替わります。



左ボタン・右ボタン

左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。
右ボタンはWindowsごとに設定されているマウスの働きをしますし、ポップアップメニューの表示も可能です。

第3ボタン(3rd Button)

インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしてトラックボールを回転させてスクロールを行います。

スクロールモードを解除するにはこのボタンをもう1度クリックします。また、各種コマンドを割り付けることもできます。

トラックボール


マウスモードの場合は、インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このボールを回転させて上下左右にスクロールを行います。トラックボールモードの場合は、このボールを回転させてマウスカーソルの移動を行います。

第4ボタン(4rd Button)・第5ボタン(5rd Button)

トラックボールモードの場合のみ各種コマンドを割り付けることが出来、プレゼンテーション等(トラックボールモード)で威力を発揮します。

ドライバソフトの特長

ドライバソフトの設定画面を開く

画面右下のタスクトレイに表示されているトラックボールマウスアイコンをダブルクリック、もしくは、「スタート」「すべてのプログラム」「Presenter Mouse」から「Presenter Mouse」を選択すると、ドライバソフトの設定画面を開くことができます。

回転ボタン



マウスのモード切り替え、スクロールのスピード、スクロール方向の設定を行うことができます。

Programmable Button



第3ボタン(3rd Button)、第4ボタン(4rd Button)、第5ボタン(5rd Button)に10種類のコマンド割り付けができます。第4ボタン、第5ボタンはトラックボールモードの場合のみ使用可能となります。

自動スクロール

マウスを動かさず方向にドキュメントを動かす。



マジックジャンプ(一番左上から右に説明します。)



1. Presenter Mouseコントロールパネル
 2. Windowsコントロールパネル
 3. Internet explorer
 4. スタートメニュー
 5. Windowsエクスプローラ
 6. コンピュータを終了
 7. コマンドプロンプト
 8. Windowsの終了
- Magicロゴ部分に機能はありません。

アプリケーションの切り替え


マウスを動かさずに、アクティブになっているアプリケーションを別のアプリケーションに切り替えます。



第3ボタン

第3ボタン対応のアプリケーションにおける特別な機能を実行するためにプログラムボタンを割り当てることができます。

ドライバソフトのアンインストール

タスクトレイ(画面右下)のトラックボールマウスアイコンを右クリックして表示されたメニューから「Presenter Mouseをアンロードする」を選択し、本ドライバソフトを終了させます。

スタート「すべてのプログラム(P)」「Presenter Mouse」の中から「Uninstall」を実行してください。

ご使用上の注意

本製品は内部に光学式センサーを使用しているため、マウスを急に動かした場合に追従速度が低下し、マウスカーソルがスキップバックするといった現象が発生する場合があります。その際は、以下の設定を行ってください。

Windows Me で本製品をお使いになれる場合

「コントロールパネル」 「マウスのプロパティ」 「ポインタオプション」 「詳細設定」の ポインタの加速度(A)のチェックマーク()を外してください。(Windows 2000の場合は「マウスのプロパティ」の「動作」の中にあります。)

Windows Me/98SE/98 でご使用の場合

ポインタの速度(S)を中間より遅い速度の設定にして使用ください。



「故障かな...と思ったら」

Q.トラックボールマウスカーソルが動かない。

- 1.トラックボールマウスの電源スイッチがOFFになっていないか確認してください。(3ページ参照)
- 2.トラックボールマウス裏面の電源スイッチをONにしても、光学センサーが一瞬点灯しない場合、またはモード切り替えセンサーを紙等で覆っても、光学センサーが点灯しない場合、電池が正しく挿入されているか確認してください。
- 3.2の確認をしても光学センサーが光らない場合、電池の残量が空になっているかもしれませんので、充電してみてください。(3ページ参照)
- 4.レシーバー及びトラックボールマウスのIDが正しく設定されているかどうか確認してください。(設定方法は5ページ参照)

Q.トラックボールマウスをしばらく操作しないと、トラックボールマウスがまったく動かない。

- 1.本製品は、電池の消耗を押さえるため、しばらくトラックボールマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。トラックボールマウスを動かすと復帰しますが、ほんの少し時間がかかります。すぐに復帰させたい場合は、右ボタンや左ボタンなどをクリックしてください。

Q.トラックボールマウスカーソルの動きがスムーズでない。

- 1.光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンの上でご使用の際は、トラッキング性能が低下しますので、避けてください。
- 2.他のワイヤレスマウスと混信している場合がありますので、チャンネル及びID番号の設定をやり直してみてください。
- 3.金属面の上では、ワイヤレス信号が乱反射し、スムーズに動かない場合がありますので、雑誌やマウスパッド等の上でご使用になってみてください。
- 4.トラックボールの動きがスムーズでない場合ボール部分のクリーニングをしてみてください。ボールまわりのリングを左にまわして取り外し、ボールを取り出します。綿棒等を使って内部ローラーのゴミを取り除いてください。(クリーニングの際、水気のある物を使用してクリーニングしないでください。)ボール、リングの取り付けは逆の手順で行ってください。

Q.Windowsのディスプレイモードに出ているツールカラーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。

- 1.ハイカラーモードを選択してください。
- 2.ツールハイカラーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかります。このため、スピードコントロールの動きが遅くなるのです。

保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、当社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を商品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - 保証書をご提示いただけない場合。
 - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 故障の原因が取り扱い上の不注意による場合。
 - お客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接・間接の損害については当社はその責を負わないものとします。
- 5)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 6)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 7)保証書は日本国内においてのみ有効です。

最新の情報はインターネットで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

サポート情報
ドライバのダウンロード
よくある質問(Q&A)
各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

↑トップページから
「サポート」コーナーへ

ご質問、ご不明な点などがございましたら、
ぜひ一度、弊社ウェブサイトをご覧ください。

本取扱い説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

2006.12

岡山 サプライセンター / 〒700-0825 岡山市田町1-10-1 ☎086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京 サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 ☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目スクエアマンション札幌 ☎011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-3 宝来仙台ビル ☎022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒463-0015 名古屋市中村区椿町1-6-7 カジマビル ☎052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区京園4-1-4 5新大阪八千代ビル ☎06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前8-20 第2博多相互ビル ☎092-471-6721 FAX.092-471-8078
全支 ☎076-222-8384

10/03/TTDaC